

We can do it ! ~努力の先に勝ち来たり~

5月21日(日)の午前
8時30分のアナウンス

で体育大会が始まりました。青空に響きわたる吹奏楽部の演奏の中、「We can do it !」、
「好きです三中」の看板を掲げ堂々の入場行進でした。正面に視線を据えた力強い腕の振
りと足上げは見事でした。各団の意気込みが伝わってきて感動しました。

上記の体育大会テーマからは、「運動が得意な人も苦手な人もあきらめず最後まで努力
を積み重ねることで優勝を勝ち取ろう。」という意気込みを感じます。

赤団スローガン「活火激発」：激しい炎が巻き起こるように赤団全員で優勝に向かってかけぬける。

青団スローガン「蒼天無窮」：今年の体育大会が永遠に頭の中に残り続けるようにという願いを込めている。

黄団スローガン「疾風怒濤」：どんなに苦しい状況におかれても、その状況を大きく変化させ、巻き返し、必ず勝つ。
のもと、各団の選手が自分のベストを尽くし、団に貢献しようと一致団結していました。
その中心となったのが、応援団長であり、応援リーダーや各クラスのリーダーでした。
そのおかげでみんながまとまることができました。



結果は総合の部、優勝：青団、2位：黄団、3位赤団
応援の部、優勝：赤団

でした。

勝負ですので勝ち負けはつきませんが、この体育大会を通して、たくさんの人が「心の優
勝旗」をつかみ取ることができたこと確信しています。心の優勝旗とは、競技だけではなく、
挨拶や返事、かけ足移動や精一杯の応援などを「自分は全力でやりきれた」と体育大会
が終わった時に胸を張って言える気持ちになることだと思います。

目標の「優勝」以上に、実はこの「仲間と協力して頑張ることの楽しさ」「全力でやること
の充実感」「感動や元気、勇気、達成感」を体験することが大切なことだと思います。三中
に関係のある皆さんが「楽しかった！やりきった！」と心から思えた体育大会だったと
思います。この体育大会を通して、生徒一人一人が、クラスが、学年が、そして学校全
体が「成長」を実感することができました。

一人一人の生徒の皆さん、感動をありがとうございます。そして、保護者の皆様、地
域の皆様、応援していただき本当にありがとうございました。これからも本校の教育活
動にご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

たいいくたいかいご かんそう 体育大会後の感想から

元気が
できます。



• 2年生のある生徒と私の会話です。

生徒：「校長先生、体育大会どうでしたか？」

私：「すごく、素晴らしかったです。」

生徒：「そうですね、三中の体育大会は素晴らしいですね。1年生も頑張っていました。2年生、3年生となるにつれて競技や応援の素晴らしさが増していくのが三中のすごいところです。」

と三中の素晴らしさを話してくれました。

• 保護者が担任に話された内容です。

保護者：「体育大会、素晴らしかったです。家庭では見ることのできない、自分の子どもの一生懸命の姿を見ることができました。また、周りの子どもたちも一生懸命で、団の優勝を目指しながら体育大会を3年生から1年生まで1つになって盛り上げようとする姿に感動しました。本当に素晴らしい体育大会でした。これからもよろしくお願いします。」

• 生徒の会話です。

Aさん：「ごめん、私のせいで負けた。」

Bさん：「Aさんのせいで負けたのではない。一生懸命やったAさんは頑張っていた。次、また一緒に頑張ろう。」

ぜんきちゅうかん 次は前期中間テスト

学校だより No.3 でも紹介しましたが、給食の時間に生徒会からの連絡などが放送で流れます。5月

24日(水)の連絡を紹介します。「6月8日(水)、9日(金)に前期中間テストがあります。そこで5月25日(木)から学習会を行います。学習会では、自習をしたり、友達と一緒に教え合ったりしながら勉強をします。友達と一緒に勉強したい人や家では集中して勉強できないという人は、ぜひ参加してください。」という話がありました。

生徒会の学習委員会が考えた「学習会」です。素晴らしいと思います。本校の〈めざす生徒像〉の1つに「自ら学び、ともに高め合う生徒」がありますが、まさしくその実践だと思いました。スケジュールは以下の通りです。

回	実施日	日 課	担当委員
1	5/25(木)	E 日 課	1年1組
2	5/26(金)	通常日課	2年1組
3	5/30(火)	通常日課	3年1組
4	5/31(水)	通常日課	1年2組
5	6/ 6(火)	通常日課	2年2組
6	6/ 8(木)	特別日課	3年2組
場 所	3年1組教室		
時 間	帰りの会終了10分後から30分間		



※1年生の自習の様子です。自分で教科を決めて学習しています。これも自ら学ぶ訓練です。